前原病院 広報紙

発行日 2025年1月9日 発行者 医療法人慈生会

前原病院

院長 前原弘江

PG.2

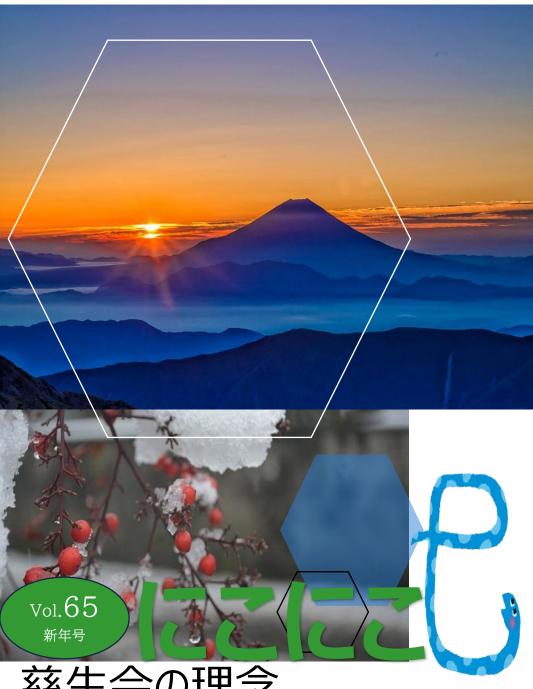
慈生会リーダーの新年のご挨拶と、 1 周年を迎えたとまとの家の記念イ ベントをご紹介

PG.3

院長の歴史エッセイと福山医学祭で のスタッフの研究発表のご報告

PG.4

前原病院のトピックと自宅でできるフ レイル予防体操をご紹介



慈生会の理念

慈愛の心

- すべての人の人生を平等に大切に考えます。
- 私達はどんなときにも出会う全ての人に笑顔とやさしい言葉で接します。 2.
- 3. 私達は地域との連携を図り、患者様の社会生活を支えます。
- 日々新しい知識・技術の習得に努め、自らの成長のためにチャレンジを続けます。 4.
- 5. 職務を通して人間力を磨くとともに、多職種で協力し、組織の一員としての役割を果たします。
- 6. 笑顔で働きがいのある職場造りに努めます。

12月2日にマイナンバー保険証に移行されています

マイナンバー保険証は受付時、本人の写真照合、もしくは暗証番号による認証が必要です。現行の保険証はまだご利用いただ けますが、マイナ保険証(マイナンバー保険証)をお持ちでない方は手続きをお願いします。

医療法人慈生会 理事長 前原敬悟





2025 年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響で人が集合して会議・講演に参加することができなかったために、Web 会議、Web 授業、そして Web 診療までも行われるようになりました。重症感染者が減ってインフルエンザウイルスと同じ 5 類感染症になり、やや安心してマスク着用も個人の判断で選択装着可能となりました。しかし 私たちの病院では感染拡大防止のための、隔離対応、PPE 対応は程度の緩和をしましたが、まだまだ家族内に学校・会社からウイルスが持ち込まれる危険も減少したわけでなく、緊張した日々は続いています。

2024 年は元旦から能登半島地震で始まり、能登半島や東日本あちこちで豪雨の災害に見舞われたり、猛暑の夏だったり、大変な1年でした。

私たちの慈生会では、看護小規模多機能ホーム「とまとの家」を立ち上げて 1 年になりました。病院との連携が一層進んで稼働率が上がりますように祈ります。

2025年、前原病院外来診療では、前原弘江院長、浜田和子先生、古口契児先生の外来に非常勤ながら呼吸器・消化器の池田元洋先生、循環器の中野 学先生、アレルギーの喜多村哲朗先生、泌尿器科の前原貴典先生の外来がより一般に認知されて活発になりますように祈ります。また 今年は病院機能評価を受審する年です。この審査は自分たちが費用を負担して自分たちを客観的に評価するものですから、自らを高めるための受診であり自信を持って挑んでいただきたいと願います。

「慈愛の心」で接するスタッフの皆さんの仕事は誇れるものと思っています。

2025年を みんなで心を合わせて良い年にしましょう。

医療法人慈生会 院長 前原弘江

2025年、あけましておめでとうございます。



昨年は新年当初から石川県能登地方の震災、空港での事故から始まり、年末は火事や強盗殺人事件が立て続けに起こり、政治のほうもいろいろと落ち着かない一年だったように思います。日年の「巳」という漢字は胎児の形から派生しているそうで、「新しく産まれてくる」「子孫繁栄」「家族が平和になる」といった意味があるそうです。皆様の 2025 年が平和な 1 年になることを願ってやみません。さて、前回よりこの広報誌「にこにこ」はリニューアルをさせていただき、私が日本のお城を紹介するコーナーが加わりました。なぜお城を紹介しているかというと、私がもともと学生の時から日本史が好きで、お城巡りが趣味だからです。過去の日本の偉人たちがどんな思いでその人生を全うし、現在に至るまでの日本を作ってきたのかを知ることは、自分はいったいどのように生きたいのか、どうありたいのかを考えることにつながったように思います。そして、生き方を考えることは、それはそのまま死生観を考えることにもつながります。好きで、詳しく知りたいと思い触れていた日本の歴史、偉人達ですが、今考えると、私はその生き方や死生観に興味を持っていたようです。お城とともに、そのお城に関わる歴史や偉人についても紹介させていただきたいと思っています。

昨年は、夏は厳しい猛暑、11 月になっても暖かい気候が続き、12 月後半になって急に気温が下がって冬がやってきたこともあり、体が冬の寒さへの準備ができないまま、コロナやインフルエンザといったウイルス性疾患が流行してきています。スタッフ一同、感染対策を十分にしながら、慈愛の心を忘れず、診療に当たらせていただきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



旧前原病院を改築し誕生した「歓多希とまとの家」の開設 1 周年を記念し 12 月 28 日に「1 周年イベントふれあい」が開催されました。

とまとの家は、看護小規模多機能ホームの他、訪問看護ステーション、Care la Care 活動拠点など、自宅療養・介護サポート、健康づくり教室、こども支援イベントなどを行っています。地域のみなさんが、こころも身体も自分らしく活き活きと過ごしていただくためのお手伝いが出来たらとスタッフがいろいろなアイディアをひねり企画運営しています。今回1周年記念として餅つき・ハワイアンフラダンスショー・親子体操など世代を超えて楽しんでいただくイベントを開催。寒い中多くの方にご来場いただきました。今後も、とまとの家をよろしくお願いいたします。

発表・協働研究者の 療養病棟看護師

後藤早紀(向かって右)

リハビリテーション課

濱岡愛梨

第 28 回福山医学祭

療養病棟 看護師 後藤早紀が「リハビリと協働し効果的なポジショニングに取り組む重要性 ~アンケート調査リハビリ結果からみえた今後の課題」の研究発表を行いました。

Q 今回のどうしてこのテーマにしたのでしょうか?

私は今年度褥瘡委員として活動していました。その中で新規褥瘡発生が増加したこともあり、 予防の観点から「ポジショニング」に注目しリハビリテーション課と協働で研究することになりました。

Q実際リハビリと協働でポジショニングについて研究したことでよかったことは?

理学療法士からのアドバイスを参考に適正なポジショニングによる検証を進めるなかで、褥瘡予防だけでなく呼吸のしやすさや疼痛の軽減まで効果を得ることができました。

O この研究結果を今後の看護でどう活かしたいと思いますか?

この度の研究の過程で病棟の仲間にも協力してもらったなかで、みんなにポジショニングに対する 意識変革があったと思います。ベッドサイドにポジショニングの説明を置いたことも、みんなが共通 認識できてよかったと思います。これからも褥瘡委員として褥瘡発生予防、安楽なポジショニング、個別性のあるケアを多職種で協働していきたいと思います。

2024 年度ハロウィーン

TQM 発表会

毎年、部署別に業務改善の取り組みを TQM という手法で行っており、その成果を10月31日ハロウィーンの日に行いました。エントリー数は9題。今回の最優秀賞はチーム「医事課デラックス」の「みんなの知らない世界~生活習慣病」でした。マツコ・デラックスの応援の効果があったのでしょうか?司会者、採点者もお化けに扮し、楽しい報告会となりました。







今回から、国宝五城を順番にご紹介していきます。まずはやはり、「姫 路城」から・・・

ユネスコの世界遺産(文化遺産)リストにも登録。三大平山城(他、 津山城・伊予松山城)の一つでもあります。

姫路城の始まりは1346年の赤松貞範による築城とする説が有力ですが、この時代の城は砦や館といった小規模なもので、城郭に相当する規模の構造物としては、戦国時代後期の黒田重隆・職隆(黒田官兵衛のお父さんですよ!)父子による築城を最初とする説もあります。私は大河ドラマ「官兵衛」で黒田官兵衛が姫路ゆかりの人物だと初めて知りました。

現在の城郭は関ケ原の戦いの後に城主となった池田輝政によって拡張されたものです。江戸時代は姫路藩の藩庁、さらに西国の外様大名監視のための西国探題が設置され、池田氏以後は本多氏、榊原氏、酒井氏(いずれも徳川四天王の家柄)など城主は6氏31人が頻繁に交代して配属されています。

姫路城西の丸は長い廊下が続いており、歩くとなかなかのエネルギーを 消費します。この西の丸には「千姫」の化粧櫓があります。千姫は徳川家 康の孫、徳川 2 代将軍徳川秀忠の娘です。豊臣秀頼に嫁いだ後、大 坂の陣で豊臣家が滅んだときに助け出され、その後は本多忠刻(徳川 四天王本多忠勝の孫)に嫁ぎ、本多家が桑名から姫路に転封した際に 姫路城に入場しています。

姫路城は天守閣も美しいですが、堀や庭、この西の丸も美しく、すべて 回るのは体力がいりますが、やはり世界遺産、国宝なだけにとても見ごたえ のあるお城です。外から眺めるだけでなく、ぜひ、中も歩いてみてください。

前原病院 TOPIC

クリスマス特集





オムライス パレード!



前原病院の厨房のスタッフの愛情いっぱいのクリスマスオムライスが登場!ケチャップで「メリークリスマス」とメッセージ。いつも美味しい食事をありがとうございます。



クリスマスケーキも 冷蔵庫で出動待機中

クリスマスの響き



患者満足度調査報告

2024年9月9日から9月14日の期間で外来・病棟にて、患者満足度調査を患者さん・ご家族の方のご協力で行いました。アンケートの結果より改善点やご苦情に対しての対応を検討し順次対応させていただいております。現在結果報告は外来・病棟別に掲示しております。皆様ご協力ありがとうございました。引き続き安心で安全な医療と看護ケアを提供できるようスタッフ一同努めてまいります。



自宅でできるフレイル対策

~生活動作の改善体操~

椅子でする体操①

ご自宅の椅子に座ってできる運動です。寒さに負けず 毎日時間を決めてするのがおススメです。



椅子に座っていても手や足、体幹などを動かす体操ができます。麻痺があったり、指が組めない方でも方法を変えれば大丈夫です。

- ① **両手を前に伸ばす** →イスに深く座り、両足底部を床につけ、背筋を伸ばして両手をゆっくり前に伸ばす
- ② 両手を上に伸ばす →指を組んだまま両手を上に伸ばす。手の平は常に顔や頭に向いている
- ③ 両手を頭の後ろに回す →頭をなでるように後ろに回し、約20秒腕を張って、背筋を伸ばす
- ④ 元に戻す →②⇒①の順番で元の姿勢に戻す







※指が組めない場合は親指を手の平に入れて、 残りの4本の指で手首を外側から支える。 手首を鷲掴みにすると肩を痛めることがあるので要注意。







- 健康診断は随時行います
- 人間ドックはご希望に合わせてメニューを組めます。ご相談ください
- 特定健診、乳がん検診、福山市がん検診(胃がん・肺がん・大腸がん)実施医療機関です

前原病院概要:療養病棟(療養病床 32 床 地域包括病床 13 床)緩和ケア病床 14 床 内科・胃腸科・放射線科・緩和ケア内科・リハビリテーション科・アレルギー科・泌尿器科 診療受付時間:午前 8:30~12:30/午後 14:30~17:30 木・土曜日午後,日曜日,祝祭日は休診です